

# 豊科交流学习センター きぼう

## 豊科図書館

開架6万冊・閉架5千冊が収蔵できる豊科図書館。AVコーナーやパソコンスペースも設けられました。学習スペースも増え、ゆとりを持ってご利用いただけます。



背の高い書架は免震書架になっており、地震で本が落ちる心配が軽減されるなど、災害に強い構造です。



別室で絵本の読み聞かせも行えます。



子ども向けの本が充実しています。



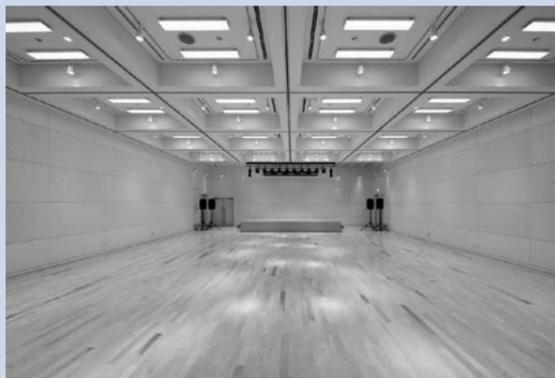
多目的室。障がい者の皆さんの利用やボランティア活動などに使います。



本にはICタグを貼付。自動貸出機や検索機を導入します。

## 多目的交流ホール

可動式の展示パネルを取り出して展示空間として、またステージを床下から出して演奏会や講演会の会場としても利用できます。照明は舞台用の照明のほか取り外し可能なスポットライトや調光可能なLED照明などを備えています。



200人収容可能なホール。1階の図書館に音が響かないように、防音対策が施されています。

豊科近代美術館と直結する渡り廊下。多目的交流ホールを美術館とつなげて展示会を開催することもできます。



## エントランスホール

来館者を出迎えるエントランスホール。豊科図書館には右側奥の自動ドアが入り口になります。2階のホールや学習室へは、左側の階段や、エレベーターをお使いいただけます。



## 2階ロビー

2階に上がると休憩用のイスやテーブルなどがあります。南側の窓はバラをモチーフにしたステンドグラスです。西側の窓からは北アルプスが一望できます。



## 学習室1

最も広い学習室(75平方m)。スクリーンがあり、プロジェクターの使用もできます。



## 学習室2・3・4・5

学習室2と3、4と5は、それぞれ可動式の間仕切りで区切られていますが、間仕切りを折りたたんで広い1室として使うこともできます。



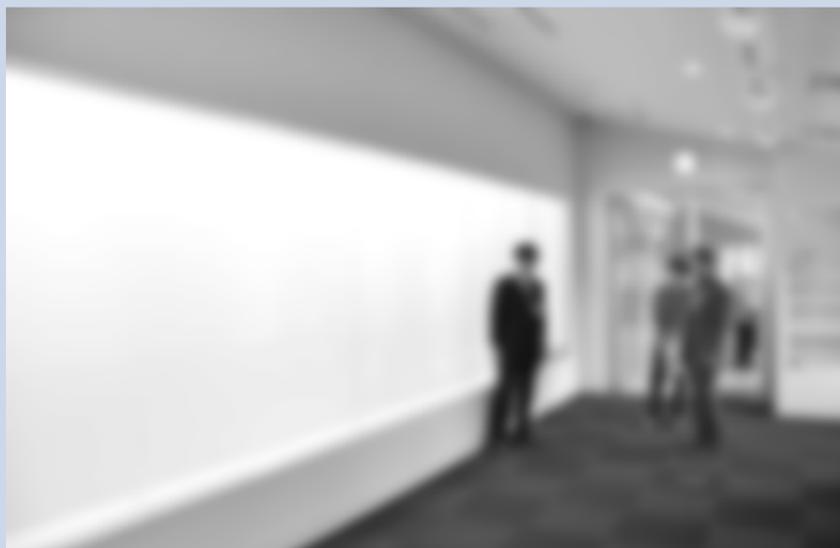
## 学習室6

学習室唯一の和室です。講演会などの講師の控室としても使えます。



## 熊井啓記念館

展示物が入る前の記念館。ポスターや台本など、熊井啓ゆかりの品々が展示されます。入館料は無料です。熊井監督については次ページでも紹介します。



開館を前に、名付け親代表の遠藤功さんと施設を見学しました。新しい交流の場、学習の場として、魅力がいっぱいです。

# 「きぼう」の中身は？

新しい交流の場、学習の場

魅力がいっぱい

